



報道発表資料の配付日時 1月7日(金) 11時00分

| | | | |
|------------------|--|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 留萌振興局管内で回収された衰弱野鳥(オジロワシ)におけるA型鳥インフルエンザウイルス遺伝子検査陽性について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>○ 苫前町で1月2日に回収されたオジロワシ1羽の衰弱個体から、1月6日にA型鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)の遺伝子が検出されたことについて、環境省から連絡がありましたのでお知らせします。</p> <p>○ 現時点では、ウイルス遺伝子検査により陽性が確認された段階であり、<u>高病原性鳥インフルエンザが検出されたわけではありません。</u></p> <p>○ 現在、環境省では引き続き高病原性かどうかの検査を実施しており、その結果は判明次第、公表します。</p> <p>○ 環境省では、回収地点の半径10kmの区域内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化することとしています。</p> <p>○ 現在のところ、回収地点付近で衰弱したり死亡している野鳥は、他に確認されていませんが、道では、今後とも関係機関と協力して、野鳥監視重点区域における野鳥の監視を強化します。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザが検出された場合、「北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会」を開催して情報の共有を図ります。 なお、半径3kmの区域内には、立入検査の必要のある家きん飼養農場はないことを確認済み。また、現時点で道内の家きん飼養農場において、異常を認める報告はありません。</p> | | |
| 参考 | | | |

| | | | |
|-------------|---|-----------|--|
| 報道(取材)に当たって | <p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。</p> | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 同時レク | 環境省、留萌振興局 | |

| | | | |
|-------------|---|--|--|
| 担当 (連絡先) | <p>・環境生活部環境局自然環境課野生鳥獣係(担当者:山中) TEL:011-231-4111(内線24-382)ダイヤルイン:011-204-5205</p> <p>・農政部生産振興局畜産振興課家畜衛生係(担当者:信本) TEL:011-231-4111(内線27-791)ダイヤルイン:011-204-5441</p> | | |
|-------------|---|--|--|